

<活動の様子>

●譲渡会の様子 (伊予鉄高島屋前にて)



●半屋内猫展示施設と猫たち



●屋内猫カフェ室内



事業名 保護猫カフェ設立事業

当会やボランティア、市民の方が保護した猫を屋内「保護猫カフェ」という施設で展示して触れ合いながら保護猫の譲渡促進や機会を広げるための場所を授ける事業です。

<目的>愛媛県の野良猫、愛護動物遺棄問題や猫の殺処分を少しでも減らす為、動物愛護運動の啓蒙や普及が目的です。

<事業内容>

- ・保護猫カフェオープン予告告知活動 (ちらし、ネットでの告知)
- ・施設周辺土木整備や駐車場整備作業
- ・現施設リフォーム
- ・保護猫カフェグランドオープン

<市民の参画や他団体との連携>

野良猫や捨てられた猫に心を痛めてる方と行き場の無い猫にとってより良い解決法を提示できるよう市民の方の相談を受けております。

不妊手術への啓蒙活動、保護した猫への譲渡活動へのアドバイスで市民参画や連携を取らせて戴いております。

<市民に対するPR>

平成27年度は松山市の猫殺処分数は720匹うち635匹が子猫でした。子猫は世話の労力がとてもかかり乳飲み子が持ち込まれると行政職員では世話が困難で処分を行うまでもなく1、2日には死亡します。(3、4時間おきの授乳と排泄を促す処置が必要です。) ケアが出来れば乳飲み子も譲渡対象になり助かる命も増え譲渡数も増えるのでは? と思い保護施設の拡大と展示できる状況があればと感じました。

現在等団体で屋外にて猫の譲渡会をおこなっていますが、猫の生態には不向きで見知らぬ場所に怯えてしまい普段の良い表情や快活な行動を見せられず譲渡会現場の移動には強いストレスを感じる為保護施設での展示が好ましく普段の猫の日常や個体によって色々な個性を猫カフェで見て頂く事で譲渡数にも繋がると確信しております。